



ふじよしだ  
第125号  
議会だより

<http://gikai.city.fujiyoshida.yamanashi.jp/>

新倉浅間公園から望む富士山

平成26年5月1日 編集・発行 議会だより編集委員会 電話 (22) 0612 富士吉田市議会事務局

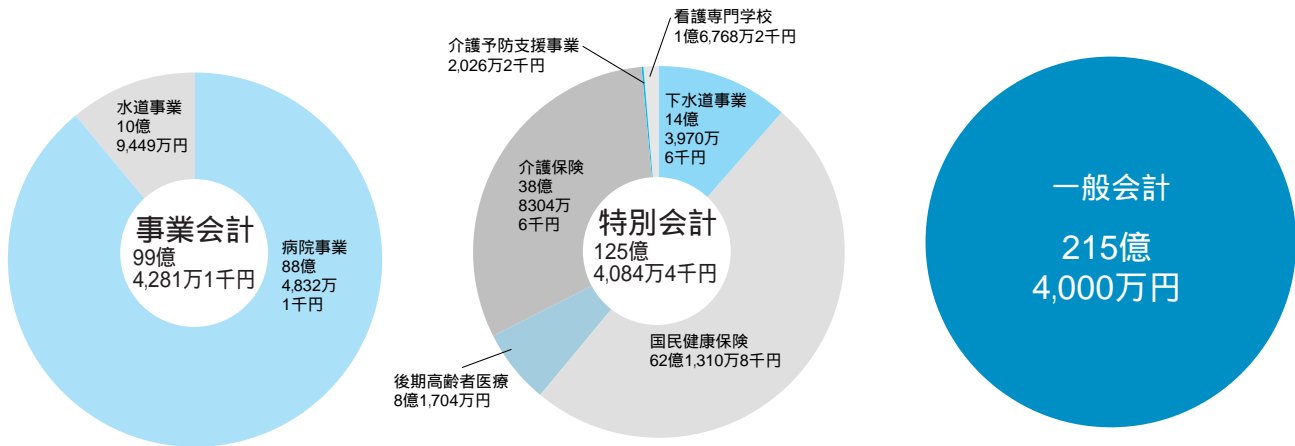
# 平成26年度予算

## 総額 440億

## 2、365万5千円

平成26年3月定例会は、3月3日開会され、17日間の会期を終えて3月19日に閉会しました。

この定例会では、平成26年度一般会計予算、国民健康保険特別会計予算、市立病院事業会計予算など9会計予算をはじめ、市議会議員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例など条例の制定4件、市特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例など条例の一部改正9件、平成25年度一般会計補正予算など補正予算4件、指定管理者の指定について3件、市立整経等作業所の設置及び管理条例の廃止1件、富士吉田市外一市二町四村一組合ことばの教室設置協議会を組織する普通地方公共団体の数の減少及び規約の変更について1件、工事請負契約の締結について1件、及び市公平委員会委員の選任1件、合計33件の市長提出議案に加え、雪害に対する財政支援を求める意見書1件が議員から提案され、合計34件を、すべて可決、同意しました。



日程	内容
3月3日	本会議 会期の決定 議案の提出と説明 議案の委員会付託 議案の採決(即決)
6日	本会議 議案の追加提案・ 委員会付託
10日 11日 13日	予算特別委員会 付託議案の審査
14日	総務経済委員会 付託議案の審査
17日	文教厚生委員会 付託議案の審査
18日	建設水道委員会 付託議案の審査
19日	本会議 各委員長からの報告 議案の追加提案 (議員提案含む) 各議案の採決 (閉会)

日程	内容
2月14日	本会議 会期の決定 議案の提出と説明 議案の採決(即決) (閉会)

編集委員会

委員長 奥脇 和一 / 委員 渡辺 忠義 戸田 元 横山 勇志 渡辺 貞治 勝俣 大紀

# 委員会の審査から

予算特別委員会  
文教厚生委員会

総務経済委員会  
建設水道委員会

## 予算特別委員会

平成26年度一般会計、特別会計、事業会計など、合計9会計の予算を審査

するため予算特別委員会を設置し、次のとおり構成され、3日間委員会を開催し慎重に審査が行われました。

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 太田 利政 |
| 副委員長 | 横山 勇志 |
| 委員   | 奥脇 和一 |
|      | 宮下 豊  |
|      | 渡辺 孝夫 |
|      | 渡辺 利彦 |
|      | 渡辺 幸寿 |
|      | 桑原 守雄 |
|      | 渡辺 貞治 |
|      | 羽田 幸寿 |

### 一般会計

本案は、平成26年度富士吉田市一般会計予算であります。予算総額は、215億4千万円で、前年度当初予算に比べ9・

8%の増加となっております。

主な歳入については、市税として、主に個人市民税の伸びが見込まれることから、全体において前年度当初予算に比べ2・2%増の61億5300万円余りが計上されて

おり、また、地方交付税については、普通交付税27億円、特別交付税4億5千万円の31億5千万円が計上されております。また、このほか、国・県支出金として38億7900万円余り、分担金及び負担金として13億1400万円余り、市債として23億6700万円、その他の収入として46億7700万円余りが計上されております。

また、歳出については、

第5次総合計画の8つの体系に沿って、第1章安心で健やかな暮らし環境の確保」に72億5700万円余り、第2章「恵み豊かな自然の享受と継承」に12億2300万円余り、第3章「安全で快適な暮らし環境の構築」に34億1千万円余り、第4章「活力ある地域経済社会の構築」に4億1100万円余り、第5章「市民文化の形成」に13億9500万円余り、第6章「豊かな人間性の育成」に12億6600万円余り、第7章「世界に開かれたまちの形成」に1億1200万円余り、第8章「市民と行政の役割分担」に64億6200万円余りがそれぞれ計上されており、第5次総合計画の都市将来像として掲げている「富士の自然と文化を活かし、ともに築く自立と創造の

ま 富 士 吉 田」の実現に向けての予算として、妥当と認められますので、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

なお、歳入の審査の中で、固定資産税の償却資産にかかるとについては、納税者との協議を進める中で、収納率アップとなるように努めてほしいとの要望がありました。

入湯税等を含めた市税全般については、結果として収納率がアップし、それが経済の活性化につながるような政策を推し進めてほしいとの要望がありました。

工業団地内において、駐車場として利用している部分については、大明見下の水線やスマートインターチェンジの供用開始をにらみ、その効果的な利用方法について検討してほしいとの要望がありました。

公道未登記部分について

で、市民目線に立って、積極的かつ迅速に対応してほしいとの要望がありました。

また、歳出の審査の中で、富士吉田市土地開発公社からの土地の引き取りについては、その当該年度において、逐次適切に対応してほしいとの要望がありました。

市民に被災情報、行政情報等を提供するためのコミュニケーションの開局については、たいへん効果的な事業であるので、1日も早い開局に努めてほしいとの要望がありました。

慶応義塾連携事業については、年々事業予算が増加しているにもかかわらず、この5年間の成果が見えにくいので、市民に対して、これまでの成果や効果について分かりやすく情報発信してほしいとの要望がありました。

# 委員会の審査から

予算特別委員会  
文教厚生委員会

総務経済委員会  
建設水道委員会

第9次北富士演習場使用協定に基づいて発足した、富士北麓地域づくり協議会が主体となる「まちづくり」については、全庁を挙げて取り組んでほしいとの要望がありました。

防犯対策事業として、通学路等の安全確保という観点から、防犯カメラの設置について検討してほしいとの要望がありました。

明見湖公園への指定管理者制度の導入については、地元や関係者の意向を踏まえて、適宜対応してほしいとの要望がありました。

(仮称)富士の郷食あいセンター整備事業については、市民の要望、子どもを望んで取り入れて進めてほしいとの要望がありました。

子育て世帯臨時特例給付金支給事業については、制度の周知徹底を図る中で、滞りのないように対応してほしいとの要望がありました。

小見見地区に建設を予定している保育所施設については、地元からの期待も大きいことから、一日も早い着工に努めてほしいとの要望がありました。

本市の地場産業である「織物」については、行政が先頭に立って、その振興策を講じてほしいとの要望がありました。

山梨県が管理する富士山保全協力の金の取り扱いについて、その中から交付される補助金の額が大幅に増えるように努めてほしいとの要望がありました。

この度の雪害に関する検証を踏まえて、除雪業者がより積極的に除雪に協力いただけるような賃金体系の構築に努めてほしいとの要望がありました。

幅員が4m未満の公道の取り扱いについては、市民生活の利便性の確保という観点から、簡易舗装等の実施について適宜対応してほしいとの要望がありました。

大見見地区の平山グラウンド周辺の急傾斜地の整備については、直下に老人福祉施設も存置していることから、1日も早い対応を山梨県に働きかけてほしいとの要望がありました。

剣丸尾地区の区画整理事業については、企業誘致も望める重要な事業であるので、組合と協議を重ね、課題を克服する中でその推進に努めてほしいとの要望がありました。

景観計画の策定については、市民や関係団体との合意形成を図りながら推進してほしいとの要望がありました。

この度の雪害を踏まえ、また、富士山噴火による火山灰の堆積に備えて、それらに効果的に対応できる車両等の配備について検討してほしいとの要望がありました。

各避難所に設置予定の非常用発電機について、各自治会等に対して設置の趣旨やその取り扱い方、さらにはその実用的かつ効果的な利用方法等について、周知徹底してほしいとの要望がありました。

リニューアル後の歴史民俗博物館については、指定管理者制度の導入を検討してほしいとの要望がありました。

また、総括質疑の中で、定年退職を迎えた職員の再任用制度については、市民も注目しているので、検証を重ねる中で、市民の理解を得られるように努めてほしいとの要望がありました。

少子高齢化等に伴う人口減少対策については、難題ではあるが、それに歯止めがかかるような施策を講じてほしいとの要望がありました。

なお、本案に対する反対論として、(仮称)多世代交流施設ふれあい庵の整備については、敷地が狭隘であることから、十分な施設整備ができない、また市民は温泉施設の整備を希望している等の理由から反対であることから、その事業費が計上されている平成26年度富士吉田市一般会計予算には反対である旨の討論がありました。

これに対し、賛成討論として、日本経済は厳しい状況にあるが、本市の財政状況は、良好な財政指標を示しており、評価できる。

(仮称)多世代交流施設ふれあい庵整備事業につ

# 総務経済委員会

いては、現在の老人福祉センターの老朽化を解消するとともに、市民の健康増進、子育て支援、地域振興、防災対策機能を有する施設として、多くの市民からその実現が望まれている事業であると認識しているとの理由から2名の議員から賛成である旨の討論がありました。

高齢者医療、介護保険、介護予防支援事業、看護専門学校の特別会計予算、事業会計は、市立病院事業会計、水道事業会計の2事業特別会計予算の審査を行い、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決しました。

関係する条例の制定について  
議案第14号  
消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

平成25年度富士吉田市一般会計補正予算（第9号）

あり、妥当と認められま  
すので、原案のとおり可  
決すべきものと決しまし  
た。

ことに伴い、公の施設の  
使用料等を改定するため、  
所要の改正を行うもので  
あり、妥当と認められま  
すので、原案のとおり可  
決すべきものと決しまし  
た。

また、下水道事業特別会計の審査の中で、下水道使用料の滞納分の取り扱いは、全庁を挙げて、適切に対応してほしいとの要望がありました。

なお、下水道事業特別会計の審査の中で、下水道使用料の滞納分の取り扱いは、全庁を挙げて、適切に対応してほしいとの要望がありました。

議案第16号  
富士吉田市立整経等作業所の設置及び管理条例の廃止について

議案第17号  
富士吉田市営駐車場条例の一部改正について

議案第18号  
富士吉田市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について

議案第19号  
富士吉田市営西裏駐車場の指定管理者の指定について

議案第12号  
富士吉田市特別職の職員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について

議案第13号  
平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間における富士吉田市職員の寒冷地手当の特例に

議案第25号  
富士吉田市営西裏駐車場の指定管理者の指定について

議案第30号

議案第31号

議案第32号

議案第11号  
富士吉田市の議会の議員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について

議案第13号  
平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間における富士吉田市職員の寒冷地手当の特例に

議案第25号  
富士吉田市営西裏駐車場の指定管理者の指定について

議案第30号

議案第31号

議案第32号

議案第12号  
富士吉田市特別職の職員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について

議案第13号  
平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間における富士吉田市職員の寒冷地手当の特例に

議案第25号  
富士吉田市営西裏駐車場の指定管理者の指定について

議案第30号

議案第31号

議案第32号

議案第11号  
富士吉田市の議会の議員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について

議案第13号  
平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間における富士吉田市職員の寒冷地手当の特例に

議案第25号  
富士吉田市営西裏駐車場の指定管理者の指定について

議案第30号

議案第31号

議案第32号

議案第12号  
富士吉田市特別職の職員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について

議案第13号  
平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間における富士吉田市職員の寒冷地手当の特例に

議案第25号  
富士吉田市営西裏駐車場の指定管理者の指定について

議案第30号

議案第31号

議案第32号

議案第11号  
富士吉田市の議会の議員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について

議案第13号  
平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間における富士吉田市職員の寒冷地手当の特例に

議案第25号  
富士吉田市営西裏駐車場の指定管理者の指定について

議案第30号

議案第31号

議案第32号

議案第12号  
富士吉田市特別職の職員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について

議案第13号  
平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間における富士吉田市職員の寒冷地手当の特例に

議案第25号  
富士吉田市営西裏駐車場の指定管理者の指定について

議案第30号

議案第31号

議案第32号

議案第11号  
富士吉田市の議会の議員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について

議案第13号  
平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間における富士吉田市職員の寒冷地手当の特例に

議案第25号  
富士吉田市営西裏駐車場の指定管理者の指定について

議案第30号

議案第31号

議案第32号

議案第12号  
富士吉田市特別職の職員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について

議案第13号  
平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間における富士吉田市職員の寒冷地手当の特例に

議案第25号  
富士吉田市営西裏駐車場の指定管理者の指定について

議案第30号

議案第31号

議案第32号

議案第11号  
富士吉田市の議会の議員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について

議案第13号  
平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間における富士吉田市職員の寒冷地手当の特例に

議案第25号  
富士吉田市営西裏駐車場の指定管理者の指定について

議案第30号

議案第31号

議案第32号

議案第12号  
富士吉田市特別職の職員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について

議案第13号  
平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間における富士吉田市職員の寒冷地手当の特例に

議案第25号  
富士吉田市営西裏駐車場の指定管理者の指定について

議案第30号

議案第31号

議案第32号

議案第11号  
富士吉田市の議会の議員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について

議案第13号  
平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間における富士吉田市職員の寒冷地手当の特例に

議案第25号  
富士吉田市営西裏駐車場の指定管理者の指定について

議案第30号

議案第31号

議案第32号

議案第12号  
富士吉田市特別職の職員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について

議案第13号  
平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間における富士吉田市職員の寒冷地手当の特例に

議案第25号  
富士吉田市営西裏駐車場の指定管理者の指定について

議案第30号

議案第31号

議案第32号

# 委員会の審査から

予算特別委員会  
文教厚生委員会

総務経済委員会  
建設水道委員会

ました。

本案は、「富士吉田市営  
駐車場条例」の一部改正  
でありまして、中央駐車  
場を廃止するため、所要  
の改正を行うものであり、  
妥当と認められますので、  
原案のとおり可決すべき  
ものと決しました。

なお、審査の中で駐車  
場が1箇所減ることによ  
り、市民の利便性に影響  
が出てくると考えられる  
が、今後は関係機関と協  
議し、まちづくり計画に  
その点も反映させて欲し  
いとの要望がありました。

本案は、「富士吉田市非  
常勤消防団員に係る退職  
報償金の支給に関する条  
例」の一部改正でありま  
して、非常勤消防団員の  
処遇の改善を図るため、  
所要の改正を行うもので  
あり、妥当と認められま  
すので、原案のとおり可  
決すべきものと決しまし  
た。

本案は、富士吉田市営

西裏駐車場の指定管理者  
の指定でありまして、地  
方自治法第二四四条の二  
第三項の規定により、富  
士吉田市営西裏駐車場の  
管理について、指定管理  
者を指定するものであり、  
妥当と認められますので、  
原案のとおり可決すべき  
ものと決しました。

本案は、平成25年度富  
士吉田市一般会計補正予  
算(第9号)でありまして、  
今回、歳入歳出にそれぞ  
れ5億9785万5千円  
を追加し、総額を211  
億6244万6千円とす  
るものであります。

歳入では、財政調整基  
金繰入金2億5401万  
6千円、市債1億4800  
万円、社会資本整備総合  
交付金9561万6千円  
等を増額するものであり  
ます。  
歳出では、住宅管理費  
2億7959万2千円、

職員手当の件費1億3  
966万3千円、特定防  
衛施設周辺整備基金管理  
費1億3382万円等を

増額するものであり、妥  
当と認められますので、  
原案のとおり可決すべき  
ものと決しました。

(第3号)

審査結果

本案は、「富士吉田市職  
員定数条例」の一部改正  
でありまして、病院職員  
の定数を増やすため、所  
要の改正を行うものであ  
り、妥当と認められます  
ので、原案のとおり可決  
すべきものと決しました。

なお、審査の中で、議  
案を上程するタイミング  
を考慮し、議会との調整  
を図る中で進めて欲しい  
との要望がありました。

本案は、「富士吉田市子  
育て応援医療費助成金支  
給条例」の一部改正であ  
りまして、子育て応援医  
療費の助成対象年齢の引  
き上げを3年間延長する  
ため、所要の改正を行う  
ものであり、妥当と認め  
られますので、原案のと  
おり可決すべきものと決  
しました。  
なお、審査の中で、3

## 文教厚生委員会

審査案件

議案第19号

富士吉田市職員定数条  
例の一部改正について

富士吉田市民会館の指定  
管理者の指定について

議案第20号

富士吉田市子育て応援  
医療費助成金支給条例の  
一部改正について

富士吉田市民の体育施  
設の指定管理者の指定に  
ついて

議案第21号

富士吉田市重度心身障  
害者医療費助成条例の一  
部改正について

富士吉田市外一市二町  
四村一組合ことばの教室  
設置協議会を組織する普  
通地方公共団体の数の減  
少、及び富士吉田市外一  
市二町四村一組合ことば  
の教室設置協議会規約の  
変更について

議案第22号

富士吉田市食育推進会議  
条例の制定について

議案第28号

議案第23号

富士吉田市立教育研修  
所設置条例の一部改正に  
ついて

議案第32号

平成25年度富士吉田市  
立病院事業会計補正予算

年間延長するにあたっても予算の収支のバランスを考慮して推進して欲しいとの要望がありました。また、3年間に限らず、常態化して欲しいとの要望もありました。

本案は、「富士吉田市重度心身障害者医療費助成条例」の一部改正でありまして、助成金の支給について、窓口無料方式から自動還付方式に変更する等のため、所要の改正を行うものであり、妥当と認められますので、原案のとおり可決すべきものと決しました。

本案は、「富士吉田市食育推進会議条例」の制定でありまして、富士吉田市食育推進会議を設置するため、所要の規定を整備するものであり、妥当と認められますので、原案のとおり可決すべきものと決しました。

本案は、「富士吉田市立

教育研修所設置条例」の一部改正でありまして、教育研修所を東側庁舎に移転するため、所要の改正を行うものであり、妥当と認められますので、原案のとおり可決すべきものと決しました。

本案は、富士五湖文化センター・富士吉田市民会館の指定管理者の指定でありまして、地方自治法第二四四条の二第三項の規定により、富士五湖文化センター・富士吉田市民会館の管理について、指定管理者を指定するものであり、妥当と認められますので、原案のとおり可決すべきものと決しました。

なお、審査の中で、非公募による指定管理者の選定にあたっては、デメリットを少しでも改善するよう努力して欲しいとの要望がありました。

本案は、富士吉田市民

の体育施設の指定管理者の指定でありまして、地方自治法第二四四条の二第三項の規定により、富士吉田市民の体育施設の管理について、指定管理者を指定するものであり、妥当と認められますので、原案のとおり可決すべきものと決しました。

本案は、富士吉田市民会館の指定管理者の指定でありまして、地方自治法第二四四条の二第三項の規定により、富士五湖文化センター・富士吉田市民会館の管理について、指定管理者を指定するものであり、妥当と認められますので、原案のとおり可決すべきものと決しました。

こと及び規約を変更することについて、地方自治法第二五二条の六の規定により、その例による同法第二五二条の二第三項の規定により議会の議決

の規定により議会の議決

を求めるものであり、妥当と認められますので、原案のとおり可決すべきものと決しました。

本案は、平成25年度富士吉田市立病院事業会計補正予算（第3号）でありまして、今回、資本的収入及び支出につきまし

平成25年度富士吉田市下水道事業特別会計補正予算（第3号）

審査結果  
本案は、「富士吉田市立自然公園条例」の一部改正でありまして、運動広場の種類の細分化を行い、使用料体系を見直す等の

使用料体系を見直す等の

## 建設水道委員会

て、収入を641万1千円増額し、総額を2億7519万8千円とし、支出を341万2千円増額し、総額を4億9471万8千円とするものであり、妥当と認められますので、原案のとおり可決すべきものと決しました。

ため、所要の改正を行うものであり、妥当と認められますので、原案のとおり可決すべきものと決しました。

なお、審査の中で、駐車スペースの問題で検討できる部分は検討して欲しいとの要望がありました。

規定により、繰越明許費

として8714万円を繰り越すものであり、妥当と認められますので、原案のとおり可決すべきものと決しました。

年4回/15,000部 市内全域配布!

## ふじよしだ議会だより 企業広告大募集!

詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。  
 富士吉田市役所 議会事務局 0555-22-0612(直通)

雪害に伴う除雪等の一般会計補正予算（議案第二十九号）

# 6億4、400万円を 3月3日の初日に即決

除雪費用の財政支援のための  
意見書を採用

2月14日未明から降り始めた雪は、翌日まで続き、14.3cm（河口湖測候所）という積雪量となりました。

この記録的な大雪で県内幹線道路は通行止めとなり、物流も停滞し、道路の除雪も順次行いましたが、通行に支障をきたすなど、市民生活に大きな影響がでました。

本市におきましても、その除雪等にかかる費用は通常の予算措置では対応できず、市単独費による莫大な額の補正予算措置による対応を余儀なくされたことから、今後の行財政運営に支障をきたすことが大いに懸念されます。

これらのことから、富士吉田市議会として、国に対し、この度の雪害に対する財政支援策として、特別交付税の特例措置等の施策を講じていただくよう意見書を提出しました。



3月定例会は一般質問通告者が居りませんでしたので、一般質問に関する掲載はありません。



## 雪害に対する財政支援を求める意見書

本年2月に山梨県内全域を襲った豪雪は、観測史上最大のものとなり、県内においては、交通網が麻痺したことにより、集落や世帯の孤立が数多く発生し、また、帰宅困難者が溢れるなど住民生活に多大な影響を及ぼす深刻な状況に陥りました。

当市においても、いち早く災害対策本部が設置され、公助はもちろんのこと、市民に対しても自助、共助の徹底について積極的に協力を呼びかけるなど、除雪や弱者の救済等について、全市を挙げて対応して参りました。

その結果として、3月の声を聞いて、ある程度通常の生活ができる状況まで復旧しましたが、この度の積雪は、観測史上最大の豪雪であったため、その除雪等にかかる費用は通常の前算措置では対応できず、市単独費による莫大な額の補正前算措置による対応を余儀なくされたことから、今後の行財政運営に支障をきたすことが大いに懸念されることとなりました。

当市については、この度の雪害に伴い、災害救助法の適用も受けておりますが、国におかれましては、除雪に対する財政支援策として、下記事項の実現について、特段のご配慮を賜りますよう切にお願い申し上げます。

### 記

1. 大規模災害に伴う特別交付税の特例措置を講ずること。
2. 「積雪寒冷特別地域における道路交通の確保に関する特別措置法」と同様の措置を講ずること。
3. その他弾力的な財政支援施策を講ずること。

【意見書提出先】 内閣総理大臣 安倍 晋三  
 総務大臣 新藤 義孝  
 国土交通大臣 太田 昭宏  
 経済産業大臣 茂木 敏充  
 農林水産大臣 林 芳正

全文については、次期定例会（6月）より、市立図書館および市議会図書室にて閲覧できます。

# 議会の動き

## 演習場対策特別委員会が開催されました

1月24日に演習場対策特別委員会が開催され、富士吉田市役所東側庁舎及び市道大明見古宮線の現地視察が行われ、その後、市道大明見古宮線について協議がされました。



## 議員合同研修会

2月13日に山梨県市議会議長会主催による合同研修会がアピオ甲府にて開催され、市町村職員中央研修所客員教授大塚 康男氏を講師に、「市議会議員としての危機管理」と題しての講演が開催され、議員としての見聞を広げました。



## 議案審議 即決案件の内容

### 【第1回臨時会】

議案第1号  
平成25年度富士吉田市一般会計補正予算（第7号）

#### 【内容】

歳入歳出にそれぞれ4億9千万円を追加し、総額を199億2059万1千円とするものです。

歳入では、公共施設整備基金繰入金2億529万円、市債1億7700万円等を増額するものであり、歳出では、保育所費4億9千万円を増額するものです。

等災害復旧事業費2千万円を増額するものです。

### 議案第33号

工事請負契約の締結について

#### 【内容】

富士吉田市立第五保育園新築（建築主体）工事に係る工事請負契約の締結であり、契約金額2億6676万円、渡秀工業株式会社と契約しようとするものです。

### 議案第34号

富士吉田市公平委員会委員の選任について

#### 【内容】

委員の浅沼和榮氏の後任に、富士吉田市緑ヶ丘一丁目4番4号、米山昭子氏を選任するものです。

### 議案第35号

雪害に対する財政支援を求める意見書について

#### 【内容】

議員全員による提案により、本市議会から政府に対して、2月の豪雪による除雪に対する財政支援を求める意見書を提出するものです。

【内容】  
歳入歳出にそれぞれ6億4400万円を追加し、総額を205億6459万1千円とするものです。  
歳入では、地方交付税2億6533万2千円、前年度繰越金2億2208万7千円、財政調製基金繰入金1億4658万1千円等を増額するものであり、歳出では、市道等維持管理事業費6億2400万円、農地



(賛成 / 反対 / 欠席 / 賛成討論者 / 反対討論者 )

議案番号	案 件	付託委員会等	渡辺嘉男	太田利政	奥脇和一	宮下豊	渡辺忠義	渡辺孝夫	宮下正男	渡辺利彦	戸田元	及川三郎	渡辺幸寿	勝俣米治	横山勇志	佐藤秀明	桑原守雄	小俣光吉	渡辺貞治	前田厚子	羽田幸寿	勝俣大紀	審議結果
議案第19号	富士吉田市職員定数条例の一部改正について	文教厚生							-														可決
議案第20号	富士吉田市子育て応援医療費助成金支給条例の一部改正について	文教厚生							-														可決
議案第21号	富士吉田市重度心身障害者医療費助成条例の一部改正について	文教厚生							-														可決
議案第22号	富士吉田市食育推進会議条例の制定について	文教厚生							-														可決
議案第23号	富士吉田市立教育研修所設置条例の一部改正について	文教厚生							-														可決
議案第24号	富士吉田市立自然公園条例の一部改正について	建設水道							-														可決
議案第25号	富士吉田市営西裏駐車場の指定管理者の指定について	総務経済							-														可決
議案第26号	富士五湖文化センター・富士吉田市民会館の指定管理者の指定について	文教厚生							-														可決
議案第27号	富士吉田市民の体育施設の指定管理者の指定について	文教厚生							-														可決
議案第28号	富士吉田市外一市二町四村一組合ことばの教室設置協議会を組織する普通地方公共団体の数の減少及び富士吉田市外一市二町四村一組合ことばの教室設置協議会規約の変更について	文教厚生							-														可決
議案第29号	平成25年度富士吉田市一般会計補正予算(第8号)	3/3 即決							-														可決
議案第30号	平成25年度富士吉田市一般会計補正予算(第9号)	総務経済							-														可決
議案第31号	平成25年度富士吉田市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	建設水道							-														可決
議案第32号	平成25年度富士吉田市立病院事業会計補正予算(第3号)	文教厚生							-														可決
議案第33号	工事請負契約の締結について(富士吉田市立第五保育園新築(建築主体)工事)	3/19 即決							-														可決
議案第34号	富士吉田市公平委員会委員の選任について	3/19 即決							-														同意
議案第35号	雪害に対する財政支援を求める意見書について	3/19 即決							-														可決

委員会に付託された議案等の内容については、「委員会の審査から」をご覧ください。  
 即決案件の内容については、「即決案件の内容」をご覧ください。